

採択事業 NO.2

種 別：行政提案型

団体名：Takarazuka ベーカリーフェス実行委員会

事業名：Takarazuka ベーカリー&カフェ フェスタ

交付決定額：500,000 円

（事業を行おうとした動機・必要性）

宝塚のシンボルでもある武庫川の河川敷は、宝塚市の象徴であります。この“心安らぐ身近な河川敷の景観”を見ながら、宝塚市のベーカリーとカフェで“個性的な味わい”を楽しみ、体の外からも内からも宝塚に癒されてほしい。

これら景色と、幅広い年齢層が楽しめるベーカリーは宝塚市の“個性”であり、古くからの住民も、次世代の人たちも、共通して誇れる宝塚市の財産です。宝塚市に点在する個性的なベーカリー&カフェを河川敷に集め、フェスタを開催することで“日常の幸せ”を個々の形で発見し、近隣を含む住民の間で交流が生まれ、コミュニティの融合と発展が生まれることを目指します。

<事業の動機>

- ① 宝塚市のシンボルである河川敷を、“市民が集まる憩いの場”として活用したい。
- ② 幅広い年齢層が集まり、一緒に楽しめる場を提供したい。
- ③ 宝塚市およびその近郊に広く点在する魅力的なお店を集めることで、見つけられなかった”推し”（お気に入り）のお店を発見する機会を提供したい。
- ④ お店と地域住民の間の交流を活性化させたい。（普段、手軽に食べるベーカリーだからこそ、地元でのつながりが重要）
- ⑤ これらを通して、宝塚市での日常の消費を増やし、市の活性化につなげたい。

上記5つの動機から、「まちを楽しくする まちづくりワークショップ&社会実験」をテーマに集まったメンバーで、本事業を企画しました。宝塚市の魅力を定期的に発信するため、継続的に本フェスタを開催したいと考えています。

<必要性>

宝塚市の地域経済循環率は60%を下回っており、近隣の伊丹市や川西市と比較しても低い状況となっています。地域経済の自立性を高めるためにも、宝塚市内地元の活動、市内で消費を促す地域住民の意識向上が重要であると考えます。

神戸や大阪などわざわざ都心へ行かなくても“身近な宝塚”に、SNSなどで周りに誇れる・発信したくなる景観とお店があることを、次世代に伝えたいです。そんな誇らしい街で生活していることを、気づくきっかけになればと願います。そして世界に誇れる宝塚の“魅力”を「フェスタ」を通して、次世代の人たちに引き継ぎたいです。

（事業を行う目的と期待される効果）

＜目的＞

宝塚市及び近郊の広いエリアに点在するベーカリーを武庫川河川敷に集め、市民や近隣の人たちへフェスタを通じた紹介を通じ、以下 2 点を目的とする。

- ① 河川敷の有効活用：河川敷へ市民および観光客が来るきっかけづくり
- ② コミュニティの強化：宝塚市のお店と市民の間、および参加者（市民の間および市民と観光客）の間の体験共有/共感による宝塚愛の形成

老若男女問わず幅広い世代が日常親しめる身近な「パン」をテーマにすることで、広い世代のフェス参加により、上記実現を目的とします。

＜期待される効果＞

- ① 河川敷の有効活用・・・新しいスポットへ
- ② 市内の新しいお店を発見することで、お気に入りショップの発見を促し日常の継続的な市内での購買/消費につなげる（地元への関心を上げるきっかけ）
- ③ （フェス内で参加者同士がコミュニケーションを図れるプログラムを計画しており）複数世代で同じ時間・空間を共有できる喜びを通じ、世代を超え、近隣社会と複数世代で同じ時間・空間を共有できる喜びを通じ、世代を超え、近隣社会とつながる楽しさを実感。
- ④ 海外の人からも、日本のパンは「アレンジ」を効かせた独創的なものが多いと言われている。ベーカリーフェスは海外観光客にも惹かれる企画である。河川敷のイベントとして恒例化し、継続的な宝塚市の名物イベントとすることで、宝塚市への訪問のきっかけとする。（クリスマスマーケットなどの季節行事として、宝塚市への訪問きっかけづくり）
- ⑤ 年次で、新しいテーマやお店を広げ、飽きないイベントとして継続する

（事業の内容）

第1回 Takarazuka ベーカリーフェスタ

日 時 : 2024 年 9 月 22 日（土）午前 10 時～午後 5 時

場 所 : 武庫川左岸 宝塚駅～宝塚大橋までのエリア

参加人員 : 約 2,000 人

目 的 : 武庫川河川敷に宝塚市及び近郊に点在するベーカリーを集めた市民参加型のフェスを通じて、近隣住民のコミュニティ強化、宝塚市の資源活用、活性化を図る。

協力団体 : 宝塚市、有限会社クルーズ、社会福祉法人宝塚御殿山福祉会、有限会社太陽商会、株式会社ナビック、宝塚阪急（予定）、アサヒ飲料（予定）

内 容 : 宝塚市及び近郊に点在するベーカリー・カフェの販売ブース、複数店舗購入を促すスタンプラリー&抽選会、抽選内容として地元ベーカリーの継続購買につながる景品の設定

(担い手) 有志参加者約 20 人の実行委員

(成 果) イベント企画、地元企業への協力依頼から、当日の運営を地元の大学生が務めるなど若い世代の担い手が参加。

宝塚に点在する小さなベーカリーを集めて出店してもらうことで、地元ショップの宣伝・アピールの場とし、イベント後、日常の購買・消費につなげると共に、近隣・市民の人と地元のお店のコミュニティ強化を図る。

宝塚市の食材をテーマにした限定メニュー年次開催の定期的なイベントとすることで、国内外の観光客の宝塚への訪問のきっかけとなる定期イベントを目指す。